

○第48回乗用馬市場開催

10月26日(火)、第48回遠野市乗用馬市場が開催されました。上場予定馬20頭中3頭が欠場となったため、4歳1頭、3歳1頭、2歳3頭、1歳11頭、当歳1頭の計17頭が上場され、13頭が遠野を旅立っていきました。



遠野馬通信

馬産地遠野とホースマンを結ぶ
情報誌

No.60

2021年11月1日

アンダルシ안의母馬と当歳時のブラウリオ(父・ガウチョ) 2020年10月荒川高原にて

市場前日の25日には1歳馬管理共励会と2歳馬の試乗会が、市場当日の午前中は上場されるすべての馬によるフリージャンプが披露されました。少数頭の市場とはいえ、他施設で騎乗馴致された遠野産の4歳牡馬(日本スポーツホース種)や今回の市場で最高値となった純血アンダルシ안의血を持つ馬(「管内生産の部」個体識別)、

小さなポニーなどバラエティに富んだ馬がそろい、盛り上りを見せた市場でした。



1歳馬管理共励会で優勝した

ココシャネル2020と生産者菊池頼安氏



市場最高値のブラウリオ(1歳)と

生産者菊池政光氏



「4歳・3歳・2歳馬の部」で最高値のヴァリスラート4

生産者菊池栄喜氏

○ホースマンを目指して

今回のセリでは、遠野緑峰高校馬事研究会の佐々木^{かなえ}和菜恵さんがフリージャンプの手伝いやセリ購買者へのプレゼンターを務めました。小学生のころから遠野馬の里スポーツ少年団で馬に親しんできた和菜恵さんの目標は、馬に関わる仕事につくこと。近い将来、馬産地遠野から新たなホースマンが誕生しそうです。

セリ会場にて 日本中央競馬会所属、東京オリンピック代表選手の北原広之氏と

